

南阿蘇村民音頭 なんごうの唄



が完成しました！

○三宅光幸さんが楽曲を提供

熊本地震からの復興支援として、音楽ユニット・ミヒマルGTの三宅光幸さんから楽曲提供の申し出があり、この機会に、村民が一つになって踊れる村民音頭を制作いたしました。

提供いただいた楽曲には三宅さんがキャッチーな歌詞をのせ、振り付けはパパイヤ鈴木さんに依頼。完成した村民音頭は、夏祭りや秋祭りなどで活用していきます。また、皆さんに広く親しんでいただくために、各行政区長に楽曲DVDを配布しています。各場面でのご活用をお願いします。



○振り付けはパパイヤ鈴木さん



---パパイヤ鈴木さんコメント---

街中で急に音楽が鳴ったときでも、簡単に踊り始めることができます。

音頭、ヒップホップ、ディスコなどいろんな要素を和風に表現しています。

老若男女、どんな世代の人にも馴染むように考えました。

洋服でも浴衣でも踊れます。

サビの部分は、子供はヤンチャに、お爺ちゃんお婆ちゃんはシブく踊って下さい。

歌いながら踊るとうまく踊れますよ。

○ダンスミュージックビデオを制作

「なんごうの唄」の完成に合わせて、ダンスミュージックビデオも制作されました。

一曲通してのビデオの他、イントロやAメロ、サビなど、7つのパートごとにわかりやすく踊り方を紹介するレッスンビデオもあります。

子どもから大人まで、歌って、踊って、楽しめる村民ソングに仕上がっていますので、ぜひ、皆さんも覚えてみてください。

ダンスミュージックビデオは、YouTube (<https://youtu.be/QnOdDkV0Nrc>) で公開しています。「なんごうの唄」で検索するか、右のQRコードからご覧ください。



なんごうの唄 (YouTube)



なんごうの唄 おどりがた



右：スタジオでのミュージックビデオ撮影
左：パパイヤ鈴木さんとダンサーの皆さん

○村小学校の運動会でお披露目

9月21日に行われた村小学校の運動会で、南阿蘇村民音頭「なんごうの唄」が初披露されました。雨天のためプログラム変更などもありましたが、児童たちは短い練習時間でばっちり覚えた踊りを披露。保護者・地域の皆さんも、その場で子どもたちの動きを見て一緒に踊ってくださいました。



両併小学校

中松小学校



南阿蘇西小学校

なんごうの唄

作詞作曲：三宅光幸 編曲：鈴木ヒロト 歌：川井健

(コーラス)なんごう なんごう なんごう…

手をつなげば 緑になる (あ！よいしょ！)
(なんごう なんごう なんごう なんごうの唄)
水が湧けば 命になる (あ！よいしょ！)
(なんごう なんごう なんごう なんばってん)

涙で前が 霞んだとしても

歩いてゆこう どんときも 笑いながら (※1)
前を向いて ほらみんなが 呼んでる

(コーラス)なんごう なんごう なんごう…

やさしい人が 好きになる (あ！よいしょ！)
(なんごう なんごう なんごう なんごうの唄)
お湯に入れば 若くなる (あ！よいしょ！)
(なんごう なんごう なんごう なんほーほー)

ふるさと思う 気持ちを胸に

手を広げよう 陽の光よ 恵になれ (※2)
空に響け この歌声 羽ばたけ

一歩ずつ 愛を植えて なんごう
笑顔を 収穫して なんごう
胸張って 進んでゆけ なんごう
明日のため 踊り咲け なんごう

(※1)、(※2) 繰り返し

(コーラス)なんごう なんごう なんごう…